

ちびっこ力士 大奮闘

ふるさと大使 豪栄道関に続け！

子ども力士たちが土俵で力を競う「わんぱく相撲寝屋川春場所」が5月19日、市立南寝屋川公園で開催された。

4歳から小学6年生までの子ども116人が参加し、公園内に常設されている本格的な土俵で力の入った取組を繰り広げた。今回で35回目となる歴史ある大会で、寝屋川青年会議所と寝屋川相撲連盟が主催。4年生から6年生までの上位入賞者男女10人は、6月に堺市



男の子にも負けなぞ

で開催される府決勝大会への出場権を獲得した。土俵では、保護者の大声援を背に、がっぷり四つあり、一気の寄りありで、体格差をものともせ

ず闘志あふれる姿で挑む子どもも。市の「ふるさと大使」を務める大関豪栄道も小学生の時に大会に出場。この土俵から巣立っていった。

未就学児の部で優勝した上野陽葵さん（5）は「去年は男の子に負けて悔しかったので優勝できて嬉しい」。

小学6年の部で優勝した来守谷唯人君（11）は2年連続の優勝。「強いといわれていた同級生に勝てたのが嬉しい。将来は、豪栄道関のように大相撲で活躍できればいいな」と夢はふくらむ。